

学習活動(指導内容・方法)設定シート 活用例

【指導の形態】 教科別の指導 数学		【単元(題材)名】 データを活用しよう	【時数】 4時間
【指導の期間】 5月~6月		【学部・学年・学級】 高等学園3年5組	Step 1
個別に設定	氏名 グループでも可	【各教科の目標及び内容】 (育成を目指す資質・能力)	【学んだことを生かしている姿】
	Step 3	Step 2	
	I グループ	・数学 D データの活用 ア (中学部2段階)	・情報誌やテレビ等から情報を得る際に折れ線グラフを正しく読む。 ・インターネットで天候を調べ、適切な服装や持ち物を判断する。
	II グループ	・数学 D データの活用 ア (高等部1段階)	・販売会等における製品の中で売り上げの高いものを把握し、次の販売会の企画に生かす。
集団で設定	III グループ	・数学D データの活用 ア (高等部2段階)	・職場の資料や情報誌等の様々なグラフから情報を得ることができる。 ・友人と教え合ったり、調べたりしながらスマートフォンを使うことができる。
	【主な学習活動】(指導内容・方法)		
	1. オリエンテーション 2. 各グループのテーマに沿って方法を話し合い、データを収集する。 Aグループ:月ごとの気温 Bグループ:製品の売れ筋 Cグループ:学園の生徒の平均睡眠時間、スマートフォンの利用時間 3. 各自のタブレット端末でグラフの作成を行う。 Aグループ:折れ線グラフを作成し、最大値、最小値を求める Bグループ:棒グラフ、円グラフを作成し、平均値を求める Cグループ:度数分布表を作成し、平均値、最頻値、中央値を求める 4. データを考察し、校内に掲示したり、配布したりする。 5. 振り返り	Step 5	【指導体制】 一斉指導 グループ指導 グループ指導 一斉指導